

要請番号 (JL55123A04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ザンビア	G158 理科教育	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

セレンジェボマ中等学校

3) 任地 (中央州セレンジェ郡セレンジェ) JICA事務所の所在地 (ルサカ州ルサカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 7.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

中央州セレンジェに位置する公立の中等学校で8～12年生(日本の中学校2年生～高校3年生に相当)の生徒約1,270名が在籍している。生徒数が多いため2交代制で授業が行われている。配属先年間予算は約670万円である。過去に理科教育隊員、体育隊員が活動していた実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ザンビアでは就学年齢人口が増加しており、2021年より始まった公立の初等・中等学校の授業料無償化は生徒数の増加に拍車をかけている。生徒数の増加、またクラスの増設により、配属先の人材不足は深刻であり、特に中等部高学年の理科(物理または化学)、数学を教えられる人材が期待されている。同国では理数科教育の質向上、生徒の学力向上を目指しているが、理論偏重の傾向があり、生徒の主体性や考える力を育てるために、実験や副教材を活用した生徒の理解を促す教授法の実践が期待されている。生徒の学力向上および教員の授業力向上、同僚と教授法や授業計画の改善を共に実施するために隊員が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

8～12年生(日本の中学校2年生～高校3年生)の生徒及び配属先同僚を対象に以下に取り組む。

- 理科科目(物理もしくは化学)の授業(週12～18コマ程度、対象学年や科目、分量は赴任時の教員配置状況、隊員の得意分野などを踏まえて決定する。)
- 身近な材料を利用した副教材や実験道具の作成・利用による教材研究の手法や事例紹介
- 他の教育分野隊員と協働したワークショップ等の実施
- 近隣初等学校における算数能力向上のための支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・ 57名(20～50代男女)、主に理数科(物理・化学)の教員3名と関わる

活動対象者:

・生徒約100～200名(8～12年生の生徒)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(理科))	[学歴]：(大卒) 備考：教員として指導するため
[性別]：() 備考：	[経験]：(実務経験)2年以上 備考：同僚への指導も含まれるため

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(5～35℃位)	[電気]：(安定)
[通信]：(インターネット可 電話可)	[水道]：(安定)

【特記事項】

2023年春募集にて、数学教育隊員も要請している。
赴任後、現地語学訓練(ベンバ語)を行う予定である。